

平成 26 年 7 月 22 日

公募要項

慶應義塾大学薬学部「医療薬学・社会連携センター社会薬学部門」(仮称)主任教員の公募

慶應義塾大学薬学部は、6年制薬学科では「科学の基盤をもった、人に優しい薬剤師の育成」、4年制薬科学科では「創薬、臨床開発、環境・生命科学などの幅広い分野における卓越した研究者・技術者・教育者の育成」を目標としています。今般、下記の要領にて、医療薬学・社会連携センター社会薬学部門(仮称)主任(教授または准教授)の公募選考を行います。

1. 公募人員：部門主任たる教授又は准教授 1名
2. 公募要件：本センターは改訂薬学教育モデル・コアカリキュラムにおける実務実習に関する医療機関との連携をはかり、また広く社会的観点に立つ薬剤師の育成とそのための教育研究充実を目的としています。このセンターの基幹部門の一つである社会薬学部門を担い、本学部の運営にご協力頂ける方で、かつ学部学生および大学院学生の教育研究に対する熱意と高い能力があり、とくに薬剤師教育部分での先導的研究活動を担える方、センター全体、特に附属薬局の活動や運営、学部の各種学務等に率先してご協力戴ける方を希望します。
3. 応募資格：薬剤師で博士の学位を有し、以下に示す教育と研究を行う強い意欲を持ち、実践して下さる方。
 - 1) 教育：学部では改訂薬学教育モデル・コアカリキュラム(http://www.mext.go.jp/a_menu/01_d/08091815.htm 等参照)における A 基本事項、B 薬学と社会および F 薬学臨床の一部(薬害、地域薬局、地域の保健・医療・福祉など)、実務実習、演習、卒業研究などの教育指導。大学院では、講義、演習、研究の指導など。薬剤師の生涯教育。
 - 2) 研究：社会薬学及びその関連の領域で、社会に貢献する研究。
 - 3) 薬局、病院等における薬剤師業務の内容やマネジメント、OJTなどについて知識と経験があること。
 - 4) 当大学に附属する薬局の運営に意欲と関心があること。
4. 着任予定 2015年4月1日(水)
5. 提出書類 下記の全ての書類について、原本1部、コピー5部をご提出ください。
 - 1) 履歴書(書式は自由ですが、かならず薬剤師登録(薬剤師番号・登録年月日)と薬剤師業務に係る職務の簡単な内容と経験等を記載し、また同業務に関係する専門薬剤師等の認定資格や、語学能力の認定などがあれば必ず記載して下さい。写真は必ず貼付のこと)
 - 2) 着任後の教育および研究に対する抱負(2,000字程度)

- 3) これまでの研究の概要 (2,000 字程度)
- 4) 研究・業績目録 (別紙の書式を参照のこと)
- 5) 主要論文別刷 (コピー可) 5 編を必ずご送付下さい。
- 6) 外部資金獲得状況 (研究費の種類、代表と分担の別、研究課題、受領期間、金額等を記載)
- 7) 照会者 (応募者について意見を求めることのできる方) 2 名の氏名、連絡先

6. 公募締切 2014 年 9 月 30 日 (火) 必着

7. 応募方法 応募書類を「教員応募書類在中」と朱書した封筒に入れ、簡易書留にて送付して下さい。

8. 応募書類送付先および問い合わせ先

応募書類送付先

〒105-8512 東京都港区芝公園 1 - 5 - 30

慶應義塾大学薬学部総務課社会薬学部門公募係

問い合わせ先

慶應義塾大学薬学部 医療薬学・社会連携センター社会薬学部門主任推薦委員会

委員長 黒川達夫 (医薬品開発規制科学講座 教授)

Tel . 03-5400-2495

kurokawa-tt@pha.keio.ac.jp

9. その他

- 1) 当センターは、医療薬学部門と社会薬学部門から構成される見込みで、この公募は社会薬学部門に係る主任教員の公募となります。
- 2) プレゼンテーションや面接のために薬学部キャンパス (芝共立キャンパス) に来学戴くことがあります。なおその際の交通費等は支弁致しません。
- 3) 慶應義塾大学薬学部は、現在任期制 (5 年契約・再任可) を採用しています。
- 4) 給与、待遇等は慶應義塾大学の規程によります。
- 5) 応募書類は返却致しませんので、あらかじめご了承下さい。また個人情報については厳正に管理を行い、ご提出いただいた情報については本選考以外の目的で使用することは一切ありません。
- 6) 慶應義塾大学薬学部の詳細は、ホームページ <http://www.pha.keio.ac.jp/> をご覧下さい。

別紙

研究等業績 目 録（例）

1 原著

番号、著者

題目または論文名等

誌名、巻、初ページ - 終ページ、年

2 総説

番号、著者

題目または論文名等

誌名、巻、初ページ - 終ページ、年

3 その他の報文等（短報、コレスポンド等）

番号、著者

題目または報文名等

誌名、巻、初ページ - 終ページ、年

4 著書

番号、著者、

書名または論文名等

誌名、巻、初ページ - 終ページ、年

5 学術および知的所有権等による貢献（学会等における招待講演、特許等）

番号、講演者、申請者等

題目またはテーマ等

学会名、特許番号、年月日等

6 社会貢献等（学会、職域・地域や各種団体、公的機関等における社会的な貢献と活動、
薬剤師生涯教育への貢献など）

番号、学会等団体の名称、活動内容と責務、期間等

7 その他各種奨励賞等の顕彰、外国留学またはインターンシップなど、特記すべき事項

〔業績目録作成上の注意事項〕

1. 原著、総説、著書、その他に分けて、発表（発行）の新しい年月日順に記載し、その他の項目の最後には学位論文の論文題目を記載する。

2. 共著の場合は全員の氏名を記載し、応募者の氏名にアンダーラインを付ける。

3. 欧文論文は欧文で、和文論文は和文で記載する。
4. 印刷中のものは受理を証明する書類等のコピーがあればそれを付して記載する。(投稿中のものは記載しない)
5. 主要論文別刷として提出した5編には、 を付ける。
6. ワープロ等で作成・記入し、最下段中央にページ番号を付す。
7. 論文リストの形式については、必要事項が記入されていれば必ずしもこの書式と完全に一致しなくても構いません。

以上